

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター/ 公認アスレティックトレーナー資格更新研修

以下のセッションは、日本スポーツ協会公認スポーツドクター/公認アスレティックトレーナー資格更新研修として認められております。

資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて更新研修受講状況をご確認のうえ、手続きをしてください。

【更新研修受講終了申請方法】

対象セッションを、合計4時間（240分）以上聴講してください。各セッションは、最初から最後まで聴講いただく必要があります。

【申込方法】

各会場前の単位受付にて「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、「出席確認カード」を受け取ってください。「出席確認カード」に必要事項をご記入のうえ、日本スポーツ協会までメールにて送付してください。（送付期限 2025年11月3日（月））

*その際、ネームカードのコピーを添付してください。

【送付先メールアドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp】

日時	会場	セッション名	演者名	演題名
10月10日 (金)	14:50～ 16:20	第1会場	シンポジウム 2	加藤木 丈英 腰痛患者の中には、骨粗鬆症リエゾンサービス (OLS) の必要な骨粗鬆症患者が多くいる！
				峯玉 賢和 当院脊椎ケアセンターにおける理学療法士の研究活動
				中田 健太 痛みセンターにおける疼痛リハビリテーションの実践と展望
				西部 涼祐 理学療法士がリードするロコモティブシンドロームーゼロへの挑戦ー
10月11日 (土)	9:10～ 10:40	第1会場	シンポジウム 4	成田 崇矢 腰痛に対する徒手理学療法
				本橋 恵美 保存療法としてのピラティス
				佐藤 紀 腰痛の術後療法におけるピラティス
				大久保 雄 腰痛に対するコアと筋間協調性（シナジー）
				森戸 剛史 地域住民の腰痛に対するモーターコントロールエクササイズ介入
	10:50～ 11:50	第1会場	特別講演	山口 香 トップスポーツを支える専門家の機能と役割
	12:00～ 13:00	第3・4会場	ランチョンセミナー7	西良 浩一 アスリートの腰痛ー最小侵襲手術で運動療法につなぐー
				藤谷 順三 腰痛に対するピラティス運動療法